

子宮頸がん検診

子宮頸がんは、女性のがんの中で罹患する人が多く、特に30～40歳代の女性で近年増加傾向にあるがんです。子宮頸がん検診（子宮頸部の細胞診）は検診を受けることでがんになるリスクや死亡リスクを減少することが科学的に証明されています。早期発見・治療で大切な命を守るために、20歳以上の女性は2年に1度定期的に検診を受診し、「異常あり」という結果を受け取った場合は、必ず精密検査を受けるようにして下さい。

乳がん検診

乳がんは、女性のがんの中で罹患する人が多く、がんによる死亡原因の上位に位置するがんです。乳がん検診は検診を受けることで「死亡率を減少させることが科学的に証明された」有効な検診です。早期発見・治療で大切な命を守るために、40歳以上の女性は2年に1度定期的に検診を受診し、「異常あり」という結果を受け取った場合は必ず精密検査を受けるようにして下さい。

健（検）診名	注 意 事 項
子宮がん検診 対象：20歳以上の女性	<ul style="list-style-type: none">・集団検診と個別検診の併用はできません。・個別検診の場合、医師が必要と認めた場合は、子宮体部の検診をされる場合もあります 【申し込みできない方】 <ul style="list-style-type: none">・昨年度、町が実施する子宮がん検診を受診されている方・すでに症状がある方症状のある方（医療機関を受診してください）・子宮の疾患で経過観察中もしくは治療中の方・月経中の方は各医療機関にご相談ください
乳がん検診 対象：40歳以上の女性	<ul style="list-style-type: none">・集団検診と個別検診の併用はできません。・マンモグラフィのみの実施です 【申込できない方】 <ul style="list-style-type: none">・昨年度、町が実施する乳がん検診を受診されている方・すでにしこりなど気になる症状のある方（医療機関を受診してください）・乳腺疾患で治療中の方・妊娠中の方、その可能性がある方・ペースメーカーなどの医療機器を装着している方・豊胸手術を受けている方・授乳中及び卒乳後1年未満の方